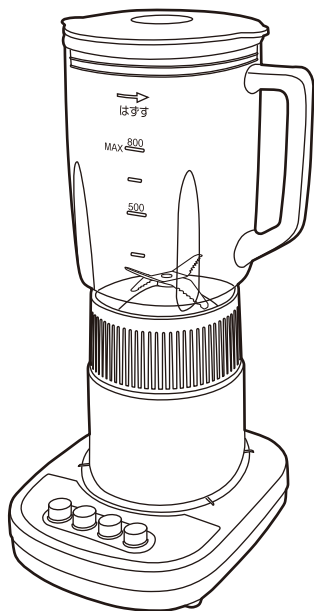


家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途での使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

ジュースミキサー YMA-080E



も く じ

安全上のご注意	1～3
必ずお守りください	3
各部の名称とはたらき	4
使いかた	5～6
調理例	7
お手入れと保管	8～9
仕 様	9
故障かな?と思ったら	10
アフターサービスについて	10

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社ジュースミキサーをお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡又は重傷を負うことが想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



警告



禁止

交流100V以外での使用、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない

- 延長コードやタコ足配線などで定格を超えると、コンセントの異常発熱や感電・発火・火災の原因になります。



分解禁止

修理技術者以外の人、絶対に分解・修理・改造はおこなわない

- 火災・感電・けがの原因になります。
- ※故障と思われるときは、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



禁止

傷んだ電源コードや電源プラグは使用しない
コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

- 感電・ショート・発火の原因になります。



指示に従う

本体に異常・故障・破損があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなる時は、直ちに使用を中止する

- 火災・感電・けがの原因になります。
- すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。



指示に従う

電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 発熱・感電・火災の原因になります。



指示に従う

定期的に電源プラグのほこりをふき取る
電源プラグにピンやゴミを付着させない

- 刃や刃の取り付け面にピンやゴミが付着したり、ほこりがたまると、感電・ショート・発火の原因になります。また、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。
- 電源プラグのお手入れは、乾いた布でふいてください。



プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

- けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



禁止





電源コードを傷付けたり、破損させたり、熱器具に近付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用しない

- また、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工すると、電源コードが破損し火災・感電の原因になります。
- ※結束バンドは必ず外す。

警告

 ぬれ手禁止	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない ●ショート・感電・けがの原因になります。	 水ぬれ禁止	本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない ●感電・ショート・火災・故障の原因になります。
 プラグを抜く	ミキサーボトルやふたなどの取り付けや取り外しのとき、お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜く ●不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。	 指示に従う	食材をミキサーボトルから取り出すときやお手入れのときはカッターの刃に注意する ●けがの原因になります。
 禁止	開口部やすき間にピンや針金などの異物を入れない ●感電・けが・故障の原因になります。	 接触禁止	カッターは鋭利なので直接手で触れない ●けがの原因になります。
 禁止	安全スイッチを細い棒などで押さない ●不意に動作してけがをしたり、故障の原因になります。	 禁止	運転中にふたを外して調味料などを入れない ●食材がこぼれたり、けがの原因になります。
 禁止	運転中やカッターが完全に停止するまではミキサーボトルやふたなどの取り付けや取り外しはしない ●食材がこぼれたり、けが・故障の原因になります。	 禁止	運転中やカッターが完全に停止するまではミキサーボトルの中に指・スプーン・箸など食材以外のものを入れない ●けが・故障の原因になります。
 禁止	カッターを露出したまま運転しない 回転中のカッターは危険なので絶対に触れない ●けがの原因になります。	 禁止	お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない 幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない ●感電・けがの原因になります。
 指示に従う	包装用ポリ袋はお子さまの手の届かない場所に保管する ●誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因になります。	 指示に従う	復帰ボタンを押すときは、必ず切ボタンを押し電源プラグをコンセントから抜いて、ミキサーボトルを本体から取り外しておこなう ●不意に動作してけがの原因になります。

注意

 指示に従う	1回の運転は2分間以内とする ●モーター故障などの原因になります。 2分間以上の連続運転はしないでください。2分間ごとに20分間以上の休みを入れてください。	 禁止	電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かない ●感電・ショート・発火の原因になります。 ※必ず電源プラグを持って引き抜いてください。
 指示に従う	カッターが完全に停止したのを確認してから電源プラグを抜き差しする ●けが・故障の原因になります。	 禁止	電源コードを持って本体を引きずらない ●故障・事故の原因になります。

⚠ 注意

 <p>禁止 60℃以上のお湯でミキサーボトルやふたなどを洗ったり、60℃以上の熱い食材をミキサーボトルに入れない ●変形・変色・破損の原因になります。</p>	 <p>指示に従う 食材が多すぎたり、その他の原因でカッターの回転が遅かったり、停止したときはすぐに運転を中止する ●故障・けが・事故の原因になります。</p>
 <p>禁止 ミキサーボトルやふたなどを電子レンジ・オープンレンジ・食器洗い乾燥機などで使用しない ●やけど・変形・破損の原因になります。</p>	 <p>禁止 本体にミキサーボトルやふたなどを取り付けていない状態で運転しない ●けが・故障の原因になります。 ※必ずミキサーボトルやふたなどを取り付け、食材を入れてから運転してください。</p>
 <p>禁止 不安定な場所や次のような場所では使用しない ●故障・けが・感電・火災の原因になります。 ●火気（コンロ・ストーブ）などの近くや直射日光のあたる所。 ●高温（40℃以上）になる所。 ●ほこりや金属片の多い所。 ●油・油煙・引火性のガスのある所。 ●雨や水のかかる場所や湿気の多い所。</p>	 <p>禁止 カワ運転や極端に少ない食材で運転しない ●けが・故障の原因になります。</p>
 <p>禁止 運転中に本体を持ち運んだりしない ●けが・故障の原因になります。</p>	 <p>指示に従う 移動や持ち運ぶときは注意する ●本体やミキサーボトルなど落下すると破損・故障・けがの原因になります。</p>
 <p>禁止 本体やミキサーボトルなどを落としたり、強い衝撃を与えない ●本体・ミキサーボトルなどに無理な力や強い衝撃を与えると破損・故障・感電・けがの原因になります。</p>	 <p>指示に従う ミキサーボトルやふたなどは確実に取り付けて運転する ●けが・故障の原因になります。</p>
 <p>禁止 調理以外の目的で使用しない ●けが・故障の原因になります。</p>	 <p>禁止 掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹き付けない ●変質・破損・けが・事故の原因になります。</p>
 <p>禁止 本製品は一般家庭用です 絶対に業務用に使用しない ●本製品に無理な負担がかかり、故障・火災・事故の原因になります。</p>	 <p>禁止 お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきんなどは使用しない ●製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になります。 ※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。</p>

必ずお守りください

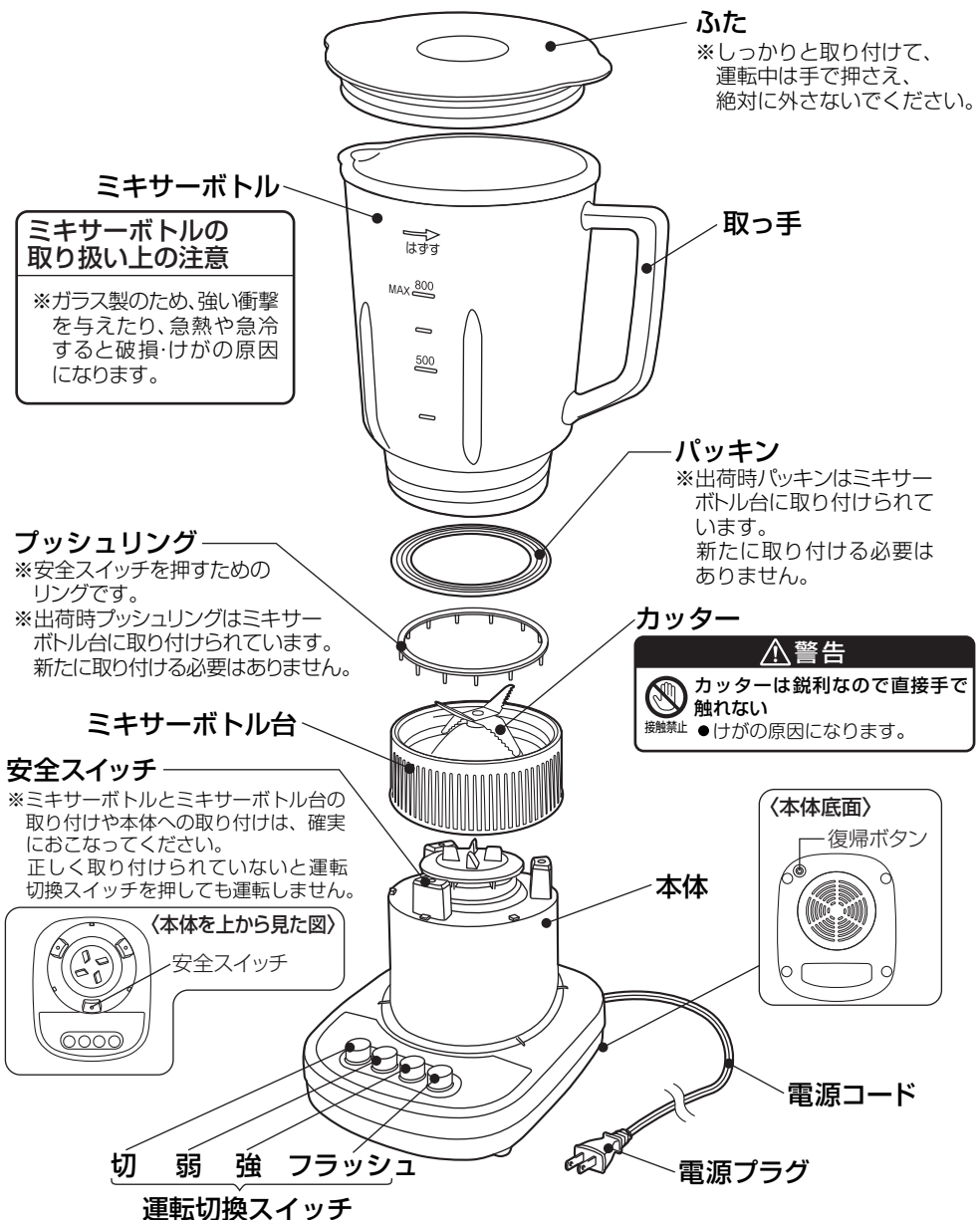
- ※本製品で流動食は作らないでください。モーターに負担がかかり故障の原因になります。
- ※下記の食材を調理するとカッターが破損するなどして、けが・故障の原因になります。

■調理できない食材

- 氷……………氷だけの切削やロックアイス（コンビニで売っているもの）など
- 肉・魚介類
- 固い食材……………大豆、コーヒー豆、乾物類、冷凍した食材など
- 粘りけの強い食材…長芋やじねんじょなど
- 水分の少ない食材…ゆでたじゃがいもなど

※フードプロセッサーではないので、ハンバーグなどのタネ作りには使用できません。

各部の名称とはたらき



- ※「弱」または「強」スイッチを押すと連続運転をおこないません。
- ※「フラッシュ」スイッチを押すとスイッチを押している間だけ運転をおこないます。
(断続的に運転するときを使用します)
- ※ミキサーボトルの取り外しや取り付けをおこなうときは8ページの「ミキサーボトルの取り外しかた、取り付けかた」を参照してください。

使いかた

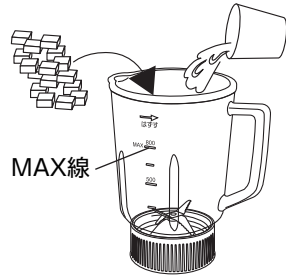
■はじめてご使用になるときは、8ページの「ミキサーボトルの取り外しかた、取り付けかた」を参照して各部品を取り外し、水洗いしてください。

1 ミキサーボトルに食材を入れる

- 食材は2cm角位の大きさにカットして入れる。

ご使用上の注意

- ※食材と一緒に必ず水、または牛乳を入れてください。カッターに食材がからみ、故障の原因になります。
- ※食材は800mL (MAX線) 以上入れないでください。食材があふれたり、故障の原因になります。

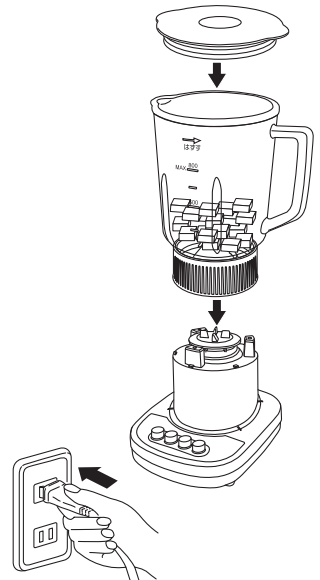


2 ふたをしてミキサーボトルを本体に取り付ける

- 傾きのないように確実に取り付ける。

ご使用上の注意

- ※ミキサーボトルとミキサーボトル台が正しく取り付けられていないと「安全スイッチ」が働いて、運転切換スイッチを押しても運転しません。
- ※本体に取り付けたあとは持ち運ばないでください。ミキサーボトルが落下して破損・けがの原因になります。



3 電源コードの結束バンドを必ず外し、電源プラグをコンセントに差し込む

- 運転切換スイッチが「切」になっているのを確認し、電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込む。

4 ふたを手でしっかり押さえ、運転切換スイッチの「弱」か「強」または「フラッシュ」を押す

ご使用上の注意

- ※食材が多すぎるなどでカッターの回転が遅かったり、動作しない場合はすぐに運転を停止させ、ミキサーボトル内の食材を減らしてください。

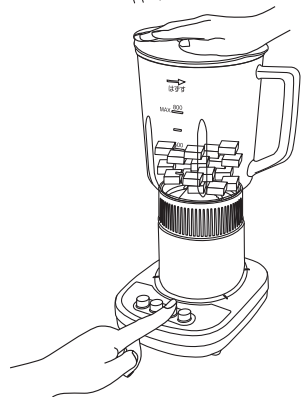
⚠ 注意



指示に従う

1回の運転は2分間以内とする

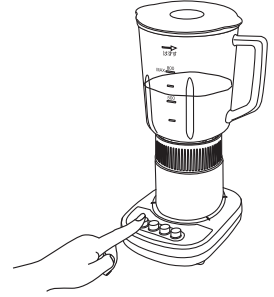
- モーター故障などの原因になります。2分間以上の連続運転はしないでください。2分間ごとに20分間以上の休みを入れてください。



使いかた つづき

5 ご使用後は電源プラグをコンセントから抜き、ミキサーボトルを取り外す

- 調理が終わったら運転を停止し、カッターが完全に停止したのを確認してから電源プラグをコンセントから抜き、ミキサーボトルを取り外す。



警告



プラグを抜く

ミキサーボトルやふたなどの取り付けや取り外しのとき、お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜く

- 不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。

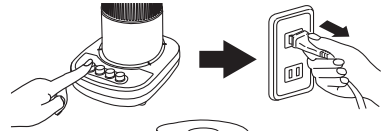
使用中に運転が止まったときは

- ミキサーボトルに入れた食材が大きすぎたり、多かったり、調理できない食材が入っていると、モーターを保護する保護機能が働き、運転が停止します。このときは、次のようにします。

1 「切」スイッチを押してから、電源プラグをコンセントから抜く

ご使用上の注意

※運転が停止した場合は、すぐに「切」スイッチを押してください。

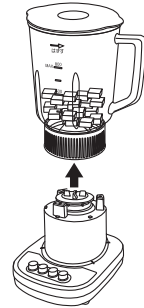


2 ミキサーボトルを本体から外す

3 食材が大きい場合は小さくカットする 食材が多い場合は食材を減らす 粘りけが強い場合は水、または牛乳を入れる

4 本体の底面にある、復帰ボタンを奥まで押す

- 復帰ボタンは箸などを使用して「カチッ」と音がするまで押してください。
- ※「弱」運転のときは音がしない場合もあります。



復帰ボタン



5 ミキサーボトルを本体に取り付けて、再び運転を開始する

警告



指示に従う

復帰ボタンを押すときは、必ず切電源プラグをコンセントから抜いて、ミキサーボトルを本体から取り外しておこなう

- 不意に動作してけがの原因になります。

調理例

※運転時間は調理する食材の状態や、お好みのでき上がり状態により異なりますので、目安にしてください。

■ミキサー ※分量はお好みに合わせてください。

ミックスジュース (2人分)

食 材	バナナ ……1/2本 りんご ……1/4個 角氷 ……2～3個	みかん缶詰 ……50g 牛乳 ……130mL
作 り か た	バナナは皮をむき、約2cmに切ります。 りんごは皮と芯を取り、約2cm角に切ります。 全ての材料を入れて、約1分間運転します。	

りんごジュース (2人分)

食 材	りんご ……1/2個 レモン汁・大さじ1 角氷 ……2～3個	牛乳 ……200mL 砂糖 ……大さじ1
作 り か た	りんごは皮と芯を取り、約2cm角に切ります。 全ての材料を入れて、約1分間運転します。	

ストロベリージュース (2人分)

食 材	イチゴ ……150g 砂糖 ……大さじ2 角氷 ……2～3個	牛乳 ……100mL
作 り か た	イチゴはへたを取り、半分に切ります。 全ての材料を入れて、約1分間運転します。	

※上記運転時間は「強」運転での時間です。「弱」運転のときは上記時間より長くなります。
※家庭用冷蔵庫の製氷器で作った氷は使用できますが、1回の調理で氷を使用する量は2～3個にして
ください。一度にたくさん入れるとカッターを傷めたりモーター故障の原因になります。

※食材は、①柔らかい食材→②固い食材の順でミキサーボトルに入れてください。

調理アドバイス

■食材がミキサーボトルの内側に付着して調理しにくいとき

運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてミキサーボトルを本体から取り外し、付着した食材をヘラなどを使って落としてから調理する。

■食材がカッターとミキサーボトル台の間に挟まり調理しにくいとき

運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてミキサーボトルを本体から取り外し、挟まっている食材を取り除いてから調理する。食材が大きくて調理しにくい場合は、取り除いたあとに小さく切ってから調理する。

ご使用上の注意

- 無理に運転を続けると、故障の原因になります。

野菜と果物のジュース (2人分)

食 材	バナナ ……1/2本 りんご ……1/2個 プレーンヨーグルト ……大さじ3 角氷 ……2～3個	ニンジン ……1/3本 牛乳 ……180mL
作 り か た	バナナは皮をむき、約2cmに切ります。 りんごは皮と芯を取り、約2cm角に切ります。 ニンジンは約1cm角に切ります。 全ての材料を入れて、約1分間運転します。	

野菜ジュース (2人分)

食 材	キャベツ・セロリ・各10g りんご ……1/4個 はちみつ・小さじ2 角氷 ……2～3個	ニンジン・トマト・各20g 牛乳 ……200mL
作 り か た	りんごは皮と芯を取り、キャベツ・トマトと共に約2cm角に切ります。 ニンジン・セロリは約1cm角に切ります。 全ての材料を入れて、約1分間運転します。	

オニオンフレンチドレッシング (約700mL)

食 材	タマネギ ……中2個 酢 ……180mL 塩 ……小さじ3	ニンニク ……1片 オリーブオイル・180mL コショウ ……適宜
作 り か た	タマネギとニンニクはスライスして電子レンジで温めたあと、40℃以下まで冷まします。 全ての材料を入れて、約1分間運転します。	

お手入れと保管

お手入れや移動のときは、電源プラグをコンセントから抜く。ジュースミキサーは、食品に触れる調理器具です。ご使用後は必ずお手入れをして、いつも清潔な状態で使用する。

※お手入れのときは、けがなどを防止するためゴム手袋などを着用してください。

警告



ミキサーボトルやふたなどの取り付けや取り外しのとき、お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜く
● 不意に動作してけがをしたり、ショート・感電の原因になります。



本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない
● 感電・ショート・火災・故障の原因になります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
● ショート・感電・けがの原因になります。



カッターは鋭利なので直接手で触れない
● けがの原因になります。

注意



お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・たわし・化学ぞうきんなどは使用しない
● 製品の変質や劣化による破損・故障・けが・事故の原因になります。
※お手入れは水またはぬるま湯か、薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れをふき取ってください。

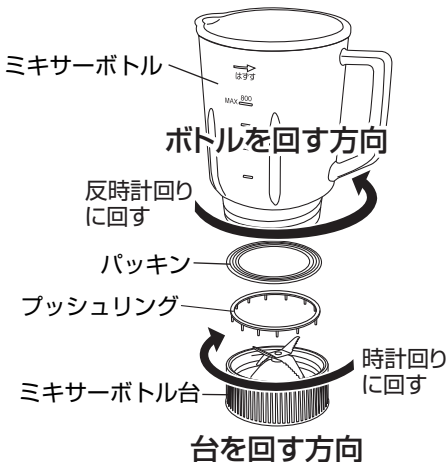


掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹きかけない
● 変質・破損・けが・事故の原因になります。

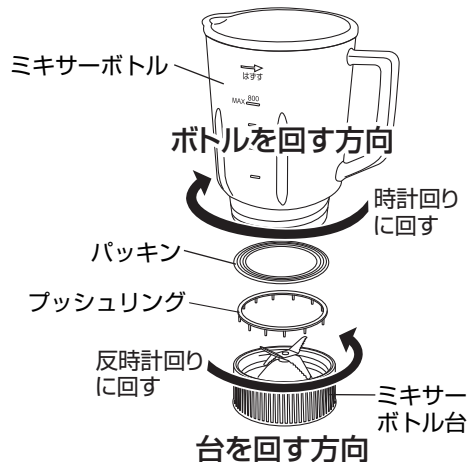
■ ミキサーボトルの取り外しかた、取り付けかた

取り外しや取り付けのときは、回す方向に注意してください

■ 取り外しかた



■ 取り付けかた



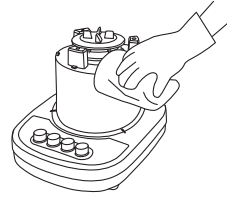
ご使用上の注意

- ※取り付けや取り外しのとき、カッターに触れないよう注意してください。けがの原因になります。
- ※取り付けるときはしっかりと締め付けて取り付けてください。(締めすぎると取り外せなくなる場合があります)
- ※取り付けるときはプッシュリングの取り付け忘れ、パッキンのズレなどが無いことを確認してください。プッシュリング、パッキンが正しく取り付けられていないと食材が漏れたり、安全スイッチが動き運転しない場合があります。

お手入れと保管 つづき

■本体（丸洗いでできません）

- 汚れは、水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取る。
- 落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤が残らないようにきれいにふき取る。



ご使用上の注意

- 本体の丸洗いは絶対にしないでください。

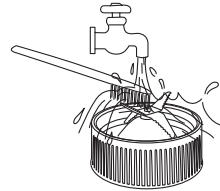
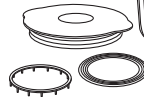
■ミキサーボトル・ふた・パッキン・プッシュリング（丸洗いでできます）

- 台所用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて水洗いする。洗剤が残らないように水で洗い流し、乾いた柔らかいふきんで充分水分をふき取って乾燥させる。




■ミキサーボトル台（丸洗いでできます）

- 先の細いものを使ってパッキンを外す。
 - 台所用中性洗剤をブラシに数滴付けて水洗いする。
 - 洗剤が残らないように水で洗い流し乾燥させる。
- ※使用するときは、プッシュリング、パッキンを必ず取り付けてください。食材が漏れたり、安全スイッチが働き運転しない場合があります。



⚠ 注意

-  60℃以上のお湯でミキサーボトルやふたなどを洗ったり、60℃以上の熱い食材をミキサーボトルに入れない
禁止 ●変形・変色・破損の原因になります。

■保 管

保管のときは必ずお手入れをおこない、よく乾燥させる。

- お手入れしたあとよく乾燥させ、包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管する。（湿ったまま保管するとカビの発生や異臭・故障の原因になります）

仕 様

電 源	交流100V 50-60Hz共用
消 費 電 力	150W
製 品 寸 法 (約)	幅:140mm × 奥行:175mm × 高さ:315mm
製 品 質 量 (約)	2.0kg
コ ー ド 長 (約)	1.5m
定 格 時 間	2分間以内 (2分間使用ごとに20分間以上休止)
定 格 容 量	800mL
安 全 装 置	温度ヒューズ、安全スイッチ

※製品の仕様や外観などは改善などのため、予告なく変更する場合があります。

※製品寸法にミキサーボトルの取っ手は含まれておりません。

故障かな?と思ったら

次の点検をおこなってください。

症状	原因	処置
運転しない スイッチが入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントから抜けていませんか? ●ポトルが確実に取り付けられていますか? 	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。 ●安全スイッチが働いています。ポトルを確実に取り付けてください。
カッターが回らない 使用中に運転が止まる 振動が大きい	<ul style="list-style-type: none"> ●食材を入れすぎていませんか? ●食材が大きすぎませんか? ●調理できない食材ではありませんか? 	<ul style="list-style-type: none"> ●量を減らしてください。 ●小さく切り直してください。 ●調理できない食材を取り除いてください。 ●P6の「使用中に運転が止まったときは」を参照して、やり直してください。
カッターの回転が遅くモーターがうるような音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●食材がカッターにからまっていますか? 	<ul style="list-style-type: none"> ●カッターにからまった食材を取り除いてください。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか?

- 電源コード・電源プラグが異常に熱い。
 - 電源コード・電源プラグに深い傷や変形がある。
 - 電源コードを動かすと通電したり、しなかつたりする。
 - こげくさいにおいがする。
 - 器具に触れるとビリビリと電気を感じる。
 - その他の異常や故障がある。
- 電源プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。

★異常があれば

ご使用中止!!

故障や事故防止のため、運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

ほこりやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

- この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年です。保証期間中の修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理(有料)についてはお買い上げの販売店にご相談ください。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」へお問い合わせください。

この製品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

- FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は、商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」

ナビダイヤル **0570-077-078**

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間：10:00～17:00(土・日・祝日を除く)

●FAXでのご相談は **0120-680-287**

●Eメールでのご相談は **info_m@yamazen.co.jp**

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報をご適切に管理し、修理業務などを委託する場合があります。また、正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には商品名・品番をご連絡ください。